サポート情報記事

Password Vault で PIN コードを変更する方法

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

始める前に 4

PIN コードを変更する 4

エントリへの影響 5

ほかに開いているページ 6

PIN コードを忘れた場合 7

概要

Password Vault の 4 桁の PIN コードは、保管庫を開くためのものです。PIN コードがなければ Web パーツにはエントリが表示されず、エントリを復号するキーも PIN コードから生成されます。PIN コードは Web パーツを初めて開いたときに設定し (KB10442. Password Vault で PIN コードを設定する方法を参照)、いつでも変更できます。たとえば、入力するところを誰かに見られた可能性がある場合などです。PIN コードを変更するには、現在の PIN コードを知っている必要があります。

始める前に

- **現在の PIN コードが必要です。** 忘れてしまった場合、PIN コードは変更できません。後述の「**PIN コードを忘れた場合**」を参照してください。
- **ほかに開いている保管庫を閉じる必要はありません。** Password Vault をブラウザーの別のタブ、別のデバイス、または Microsoft Teams で開いている場合、そのページは変更後に自動的にロックされ、新しい PIN コードを要求します (「**ほかに開いているページ**」を参照)。
- **覚えておける新しい PIN コードを選びます。** 新しい PIN コードの入力は 1 回だけで、確認用のフィールドはありません。

PIN コードを変更する

1 Password Vault Web パーツがある任意のページまたは Teams タブを開き、保管庫のロックを解除します。一覧の代わりに表示される **PINコードの入力** 画面 (*続行するには PINコードを入力してください*) に **現在の** PIN コードを入力します。4 桁目を入力すると自動的に確認されます。保管庫のロックがすでに解除されている場合、この手順は省略します。

2 Web パーツの右上にある歯車アイコンのボタン **構成** をクリックし、**PINコードの変更** を選択します。歯車アイコンは、保管庫のロックが解除されている間だけ表示されます。



「構成」メニューの「PINコードの変更」コマンド

1 一覧の代わりに **PINコードの変更** 画面が表示されます。4 つのボックスに **新しい** 4 桁の PIN コードを入力します。入力中の数字は画面に表示されるため、先に進む前に確認し、誰にも画面を見られていないことを確かめてください。

2 **PINコードの変更** をクリックします。このボタンは 4 桁すべてを入力すると使用できるようになります。現在の PIN コードのままにする場合は、代わりに **キャンセル** をクリックします。



PINコードの変更画面

1 エントリの一覧に戻り、*PINコードを変更しました。* というメッセージが表示されます。これ以降は、すべてのページ、デバイス、Teams タブで新しい PIN コードを使用します。

変更後も保管庫のロックは解除されたままなので、すぐに新しい PIN コードを入力しなくても作業を続けられます。次に保管庫がロックされたときには、新しい PIN コードが求められます。

警告

PINコードの変更 画面でのクリックやキー入力は操作として扱われるため、新しい PIN コードを入力している間に保管庫がロックされることはありません。画面が 5 分間操作されないまま放置された場合にのみ、自動ロックによって画面が閉じます。一覧の代わりに PIN コードの入力画面が表示され、PIN コードは変更されないままになります。その場合は、保管庫のロックを解除して、もう一度 **構成** メニューから始めてください。自動ロックについては、KB10451. 自動ロック: Password Vault が PIN コードを再度要求するタイミングで説明しています。

エントリへの影響

エントリの暗号化キーは、ブラウザー内で PBKDF2-SHA256 (ランダムなソルト、

600,000 回の反復) を使用して PIN コードから生成され、どこにも保存されません。そのため、**PINコードの変更** をクリックすると、Web パーツはブラウザー内で新しい PIN コードと新しいランダムなソルトから新しいキーを生成し、すべてのエントリを古いキーで復号し、新しいキーで暗号化し直してから、保管庫ファイルを 1 回の操作で OneDrive に保存します。すべてのエントリの名前、ユーザー名、パスワード、URL、メモ、フォルダー、タグが再暗号化され、お気に入りは保持されます。

- エントリの内容は変わりません。追加、削除、変更されるものはありません。
- エントリと一緒に保存されている更新日時は保持されるため、PIN コードを変更しても、すべてのエントリが最近編集されたように見えることはありません。
- 失敗した試行のカウンターは 0 にリセットされます。

保存に失敗した場合、**PINコードの変更** 画面にエラー バー *申し訳ございません。問題が発生しました。ページを更新してやり直してください。* と表示され、古い PIN コードが有効なままになります。ページを更新して、手順をやり直してください。

メモ

PIN コードは Web パーツ内のアクセスを制御し、暗号化キーの生成に使用されますが、データを保護する唯一の手段ではありません。保管庫ファイルはご自身の OneDrive にあり、Microsoft 365 のアクセス制御によって保護されています。詳しくは、KB10452. Password Vault によるデータの保護: 暗号化、PIN コード、ストレージを参照してください。

ほかに開いているページ

変更前から開いていたページは、次に保管庫ファイルを読み書きするとき (そのページで **更新** をクリックしたとき、変更を保存したとき、またはロックを解除したとき) に新しい PIN コードを検出します。そのページは自動的にロックされ、新しい PIN コードを要求します。そのページでは古い PIN コードは使用できなくなります。そのようなページで行った変更は保存されないため、古いページによって PIN コードの変更が元に戻ることはなくなりました。ほかのページをすぐに最新の状態にするには、次のいずれかを行ってください。

- 保管庫を開いているほかのすべてのページ、タブ、Teams アプリで **更新** (Web パーツの右上にあるアイコン ボタン) をクリックするか、ページを再読み込みし

ます。
- それらのページを閉じて、開き直します。

その後、新しい PIN コードが求められます。

PIN コードを忘れた場合

PINコードの変更 は現在の PIN コードでのみ機能し、PIN コードはご自身、管理者、Vitextra のいずれも回復またはリセットすることはできません。忘れてしまった場合は、適当な PIN コードを試す前に、KB10460. Password Vault の PIN コードを忘れた場合の対処方法をお読みください。間違った PIN コードを 5 回続けて入力すると、保管庫ではすべてのエントリを削除するリセットしか選択できなくなります。KB10461. Password Vault がブロックされる理由: 「間違った PINコードが何度も入力されました。」を参照してください。

ヒント

PIN コードには、スマートフォンのロック解除コード、キャッシュ カードの暗証番号、*1234* や *0000* のようなわかりやすい並びを使用しないでください。また、組織のポリシーに従って、安全な場所に控えておいてください。最も重要な資格情報は、PIN コードを忘れてもアクセスを失わないように、承認された別の場所にも保管しておいてください。